

第2次阿波市総合戦略 取組状況

令和6年7月
阿波市

第2次総合戦略KPI達成状況（令和5年度）

KPI達成状況	第2次総合戦略KPI達成状況（令和5年度）				
	全体	【基本目標1】 新しい人の 流れづくり	【基本目標2】 地域における 仕事づくり	【基本目標3】 結婚・出産・ 子育ての 希望づくり	【基本目標4】 活力ある 暮らしやすい 地域づくり
KPIの75%以上	55件 (74.3%)	14件 (82.4%)	9件 (81.8%)	16件 (69.6%)	16件 (69.6%)
KPIの50%以上 ～75%未満	9件 (12.2%)	2件 (11.8%)	1件 (9.1%)	4件 (17.4%)	2件 (8.7%)
KPIの50%未満	10件 (13.5%)	1件 (5.9%)	1件 (9.1%)	3件 (13.0%)	5件 (21.7%)
合計	74件	17件	11件	23件	23件

※各事業の達成率については、第2次阿波市総合戦略実施計画（令和5年度改訂版）に記載しております。

※計画最終年度（令和6年度）におけるKPIを設定している事業等、実施不可能であったものは含んでおりません。

※下段の（ ）は、合計からの割合を示しており、四捨五入により算出しているため、合計が100%にならない場合があります。

令和5年度 主な総合戦略事業

【基本目標1】

社会増減 R5末時点実績値 ▲51人
(R6末時点目標値 ▲70人)

新しい人の流れづくり

・「阿波市の魅力」の情報発信強化

ふるさと納税件数： 6,909件(R4) → **11,685件(R5)**
寄付金額： 92,796,500円(R4) → **153,157,500円(R5)**

過去最高額



阿波市公式Instagramちらし

・ソーシャルメディアサービスの活用促進

令和5年11月に開設された阿波市公式Instagramでは、
「#あわしのいいところ」を市民の皆様とともに発信中。
登録者数： **1,492人(R5)**

・新規就農コーディネート事業

「地域おこし協力隊」の受け入れ・支援を行うことで、
定住促進につなげる。



養蜂作業風景

人口減少問題の克服と持続可能な地域づくりの推進

【基本目標3】

出生者数 R5末時点実績値 117人
(R6末時点目標値 245人)

結婚・出産・子育ての希望づくり

・放課後児童クラブの運営充実

令和5年7月より整備進めていた
柿原放課後児童クラブが完成。



柿原放課後児童クラブ

・子育てへの支援

新たな補助事業を追加。

・阿波っ子応援券支給事業

利用率： **79%(R5)**

・小中高校修学旅行費補助金支給事業

補助金支給件数： **714件(R5)**

・新成人祝金事業

祝金支給件数： **239件(R5)**



さらなる切れ目のない子育て支援へ

【基本目標2】

新規就農者数 R5末時点累計値 37人(R6末時点目標累計値 45人)
企業立地件数 R5末時点累計値 3件(R6末時点目標累計値 4件)

地域における仕事づくり

・農業振興と関連産業の発展

新たに統合されたJAあわ市営農経済センターのうち
「農産物調理実習加工施設」整備の支援。



農産物調理実習加工施設

特色ある商品開発をはじめ、地産地消や地域交流の拠点に

・企業立地の促進

(株)ヨコタコーポレーションの新工場建設に伴う
周辺整備の実施。



(株)ヨコタコーポレーション
新工場イメージバス

企業の特性に合ったオーダーメイド型の企業誘致の推進

・スマートインターチェンジ整備と周辺地域の拠点整備

令和5年度からは、歩道整備などの
本格的な工事が開始。



(仮称)阿波スマートICイメージ図

【農業】	農業活動を支援
【工業】	地域経済活動を支援
【観光】	観光周遊性の向上
【救急医療】	医療活動の支援
【防災】	災害発生時の物資輸送活動を支援
【まちづくり】	人口の定住・移住促進を支援

【基本目標4】

ICTを活用した授業時間数 R5末時点実績値 各校5,528時間
(R6末時点目標値 各校4,200時間)
自主防災組織結成率 R5末時点実績値 95.7%
(R6末時点目標値 100%)

活力ある暮らしやすい地域づくり

自主防災組織結成率

・行政手続きのオンライン化

LINEでの電子申請を可能とするための環境を構築。
住民票、戸籍謄本(抄本)、所得証明書などが取得可能。
申請件数： **156件(R5)**

- ・閉庁時間での手続きが可能
- ・来庁不要
- ・記入書類の削減
- ・支払いの簡素化
- ・事務効率化

住民サービスの向上

・公共施設予約のオンライン化

施設の空き状況確認、予約申請がオンライン上で
可能となるシステムの構築。
利用件数： **80件(R5)**

・市消防団の強化推進事業

消防団車両の更新を順次実施。



消防ポンプ車

地域消防力の充実強化による安全・安心なまちづくり

◆徳島県と連携し、6次化商品の開発や販路開拓、スマート技術を活用した課題解決への支援などを実施。

6次化商品開発支援

異業種連携による商品開発



【新商品】

新商品の開発

自家生産の「大和柿の干し柿」と「米焼酎」などを使った「干し柿のグラッセ」を商品化。



【ニーズ把握】

商品開発に向けての「ニーズ把握」として、イベントでのアンケート調査等を実施。

6次化商品販路開拓支援

“大阪・関西万博” を見据えた情報発信



【展示商談会】

①展示商談会への出展

都市圏で開催された「アグリフードEXPO東京」等に出展。事業者と共同で、PR活動を実施。

②産地商談会の開催

産地商談会により、都市圏等の10社のバイヤーへ売り込み。

活力ある阿波市農業振興事業

先進的技術導入支援(スマート技術の導入)

農業の課題への対応

IoT技術(GPS等)の活用



【自動操舵システムの導入】

農業の課題(主なもの)

- ①農業従事者の減少・高齢化
- ②人手に頼る作業が多い
- ③豊富な経験・知識・熟練した技術が必要

農業従事者の減少により、経験・技術の伝承が困難

自動操舵システムの導入

①スマート技術

GPSとの通信により、ハンドルを自動制御
⇒高精度の直線走行が可能

②効果

作業の効率化、疲労軽減、
経験の浅い農業従事者でも作業可能など

【KPI 及び実績】

基本目標②

地域における仕事づくり

○先進的技術導入支援件数:延べ申請件数3件【目標:延べ申請件数8件(R6)】

○先進的技術導入支援事業で効果があったと回答した利用主体の割合:100%【目標:80%以上(R6)】

○都市圏等新規市場開拓数:延べ10カ所【目標:6カ所(R6)】

DMO

DMO（観光地域づくり法人）とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への「誇り」と「愛着」を醸成する視点に立ち、行政や観光関連事業者、地域住民など多様な関係者を巻き込みながら、観光地域づくりを行う組織。

(一社)イーストとくしま観光推進機構

日本版DMO法人登録(2024.4.26)

徳島市・鳴門市・小松島市・阿波市・吉野川市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町・民間事業者



主な事業

機構における令和5年度の重点施策

- ・四国の入口鳴門活性化
- ・フード&クラフト体験
- ・HIKE! TOKUSHIMA
- ・Water Wayツーリズム
- ・上勝サステナブル・ツアー



玄関口ー鳴門活性化

↓
宿泊ー徳島ナイトタイムコンテンツ

↓
★域内周遊
地域の食&体験などの
コンテンツを造成し
圏域周辺部に観光客を!



2025大阪・関西万博を見据え、メディアツアー&ファムツアー、
展示会&商談会・情報発信の積極的に推進する

2025大阪・関西万博に向けた誘客の取組み (メディアツアー・ファムツアー)

メディアツアー：タイ国インフルエンサーメディアツアー
ファムツアー：新観光ブランディングファム



行程

メディアツアー：
徳島、鳴門、藍住、阿波
ファムツアー：
徳島、鳴門、阿波、上勝

阿波市の特色を生かし、域内周遊を促進していく

阿波市独自のコンテンツ造成
特産品メニュー
農業体験、製造体験など



◆スマートフォン等で手続きが完結することを目指し、行政手続きをオンライン化する取組を進めます。マイナンバーカードの利用を含む行政手続きのオンライン化を進めることで、事務の効率化と行政サービスの利便性の向上を図ります。

事業の内容

LINE電子申請システム導入事業

●市公式LINE上から各種証明書の請求手続きをいつでもどこからでも利用できる環境の整備

【サービスの特徴】

- (1) 窓口・郵便手続きをLINE上で完結
- (2) マイナンバーカードによる本人確認
- (3) オンライン決済の対応

【申請可能な証明書】

住民票・戸籍謄本（抄本）・戸籍の附票・独身証明書・身分証明書
所得証明書・課税（非課税）証明書・納税証明書・完納証明書

①市公式LINEの
リッチメニューから
『電子申請』を選択

②申請フォームに
必要事項を入力

③署名用電子証明書パスワード
を入力し、マイナンバーカード
をスマホ上部にかざす

④キャッシュレス決済
方法を選択し、支払い
を行う

※申請された証明書
は、現在の住民登録
地の住所に郵送します。
※郵送料は、申請者
負担となります。

公共施設予約システム導入事業

●公共施設予約システムをインターネット上に構築、運用し、利用者（市内外の利用希望者）がパソコン、スマートフォンから、阿波市公共施設（社会体育施設、学校教育施設）の予約が24時間可能。

【予約可能な公共施設数】

社会教育施設	16施設	26室		
学校教育施設	14施設	30室	計	30施設 56室

【キャッシュレス決済】

クレジットカード決済に対応



※利用にはアカウントの登録が必要です。

公共施設予約HP <https://booking.spacepad.jp/provider/36127/spaces/> 5